

Labo News

らぼニュース

発行所 公益社団法人愛知県臨床検査技師会
住所 名古屋市中村区名駅5-16-17
花車ビル南館 〒450-0002
電話 052-581-1013
FAX 052-586-5680
ホームページ <http://www.aichi-amt.or.jp/>
Eメール aamt@aichi-amt.or.jp
取引銀行 三菱東京UFJ銀行 柳橋支店
普通口座731-677
発行人 松本祐之
編集人 山田 真

No.380 目次

- ◆平成26・27年度
役員立候補者公募の結果について…… (2)
- ◆平成25年度全国検査と健康展の実施と
参加者募集について…… (3)
- ◆世界エイズデーパレード2013
参加ボランティア募集…… (4)
- ◆ピンクリボンフェスティバル報告…… (5)
- ◆平成25年度日臨技中部圏支部
病理細胞検査研修会…… (6)
- ◆平成25年度日臨技中部圏支部
血液検査研修会…… (6)
- ◆第48回愛知県糖尿病療養指導研究会
学術講演会…… (6)
- ◆基礎講座・研究会…… (7)
- ◆平成25年度日臨技支部指定講習会(感染症)・
中部圏支部講習会のお知らせ…… (8)

認定心電検査技師制度について

日臨技理事 中井 規隆

日本臨床衛生検査技師会(以下日臨技)が関与する認定事業には、「認定検査技師機構」と「日臨技認定センター」があります。どちらも臨床検査技師を対象とした専門技術認定制度事業ですが、前者は第三者機関とし日本臨床検査医学会、日本臨床検査同学院、日臨技、各認定検査技師制度協議会、各認定検査技師制度審議会で構成され運営しています。後者は日臨技独自で実施している認定制度であり、日臨技中央認定委員会(日本医師会理事、日本病院協会理事、日臨技理事、その他で構成)を設置し、基本的に認定を行う学会や専門団体が存在しない分野の認定を行うことを目的としています。現在、認定検査技師機構には認定輸血検査技師、認定臨床微生物検査技師、日本サイトメトリー技術者認定、認定血液検査技師があり、日臨技認定センターには認定一般検査技師、認定心電検査技師、認定臨床染色体遺伝子検査技師、認定管理検査技師があります。

認定心電検査技師制度は、これまで日臨技認定センターとして行ってきましたが、過去の色々な経緯から、本年度、日本心電学会と日臨技との2本立てとなり、双方から試験の実施案内が発信されることとなりました。そのため会員や認定取得者および認定試験受験予定者に不利益を生じさせないことを最重要課題とし、再度認定心電技師制度の一本化に向け認定検査技師機構の枠組みの中で実施することを視野に入れ、幾度か協議を重ねてきましたが、認定検査技師機構への移行の合意は得られませんでした。日臨技では従前通り技術と知識の伴った認定検査技師制度を堅持するため、日臨技認定センターとして試験及び更新を継続することとなりました。会員からは「どちらの試験を受験したら良いのか」「更新のための研修はどちらを受けたらよいのか」など多くの問合せがありますが、日臨技開催の研修会の受講、認定試験に関しては日臨技開催の認定試験の受験を案内しております。

なお今後も日臨技は日本心電学会に対し、認定検査技師機構への移行を含め、制度の一本化への協議を重ねてまいります。

詳しくは日臨技ホームページ(<http://www.jamt.or.jp/notification/>)、愛臨技ホームページ(<http://www.aichi-amt.or.jp/2013/08/1471>)をご覧ください。

愛役選発第1号

平成25年11月1日

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

会 員 各 位

公益社団法人愛知県臨床検査技師会

役員推薦委員会

委員長 久富 一毅

役員立候補者公募の結果について

平成26・27年度の会長及び副会長、監事の役員立候補者は、下記のとおりであり、いずれの役員も立候補者数が定数以内でした。立候補者の資格審査においても問題ないことから、「役員推薦規程」第11条より下記候補者を選挙に依らず次期定時総会へ推薦することと決定しました。なお、役員は総会の決議により選任されます。

記

《会長候補理事立候補者》 梶 山 広 美 (岡崎市医師会公衆衛生センター)

《副会長候補理事立候補者》 中 井 規 隆 (労働者健康福祉機構中部労災病院)

所 嘉 朗 (あいち小児保健医療総合センター)

藤 田 孝 (藤田保健衛生大学病院)

《監事立候補者》 山 崎 正 夫 (山崎法律事務所)

岸 孝 彦 (愛知医科大学病院)

以上

平成25年度 全国検査と健康展の実施と参加者募集について

日本臨床衛生検査技師会では国民の健康づくりや生活習慣病の早期発見のために、定期的な健康診断の重要性、臨床検査の正しい知識と普及・啓発を行い国民の健康づくりの意識の高揚を図るため、本年11月の検査の日を「全国検査と健康展開催月間」と定め、この期間内に一斉に全国47都道府県で「全国検査と健康展」を実施することになりました。

愛知県臨床検査技師会はこの趣旨に賛同し、下記の日程で臨床検査の普及・啓発活動を開催することになりましたので、ご参加の程宜しくお願いいたします。

記

- 日 時 平成25年11月14日(木) 午後6時30分～午後7時30分
 場 所 栄広場周辺(地図参照)
 集合場所 名古屋市中区栄 栄広場
 活動趣旨 世界糖尿病Dayである11月14日に県民に対して臨床検査及び血糖検査が糖尿病及び糖尿病合併症の早期発見や早期治療につながる有用なものであることを広く知っていただく。
 活動内容 臨床検査の正しい知識と普及・啓発用のリーフレット等の配布(700セット)
 募集締切 平成25年11月7日(木)
 点 数 基礎20点
 以上



送付先及び問合せ先：送付先及び問合せ先

愛臨技 組織部 大橋 功男
 春日井市健康管理センター
 電話：0568-84-3060
 FAX：0568-84-3682

Email：runners-high@qa2.so-net.ne.jp

----- 参加申し込み書 -----

施設名	氏名	会員番号



世界エイズデーパレード 2013 参加ボランティア募集

「世界エイズデーイベント」が今年度も開催されます。12月1日(日)に名古屋市栄の三越から松坂屋の周辺を参加団体がパレードします。愛臨技もこのパレードに参加し、エイズ感染予防啓発をアピールしますので、会員の皆様、是非ご参加ください。

参加申込につきましては、別紙「世界エイズデーパレード参加ボランティア募集のお知らせ」に沿ってお申し込みください。

記

- 日 時：平成25年12月1日(日) 午後2時から5時まで
- 会 場：栄広場(名古屋市中区栄 名古屋三越北側)および周辺道路
- 目 的：HIV/AIDSに係わる団体・個人、またHIV/AIDSの感染拡大を危惧する人々が、世界中が一つになる「世界エイズデー」にそれぞれの想いを込めて集会、パレードに参加し、市民に感染者・患者との共生等をアピールする。
- 内 容：・集会前に愛臨技として感染予防啓発のため避妊具の配布 午後2時から
・音楽集会 午後2時から3時15分
・パレード(天津通り～若宮大通り～久屋大通り) 午後3時30分から4時30分
HIV/AIDS感染予防啓発、感染者・患者との共生をアピールする横断幕等を掲げ各団体が趣向を凝らした行進をしながらパンフレットを配布する。
・追悼集会 午後4時30分から5時
- 協 賛：相模ゴム工業株式会社

申込方法：各施設へ配布しました「世界エイズデーパレード参加ボランティア募集のお知らせ」にご記名後、地区理事にファックスしてください。

締 切：平成25年11月22日(金)

点 数：基礎教科20点

お問い合わせ先

愛臨技組織部 大橋 功男 公益財団法人春日井市健康管理事業団
春日井市健康管理センター
電話：0568-84-3060 E-mail：runners-high@qa2.so-net.ne.jp

2013年10月10日現在 正会員数 2,794名

※求人情報、理事会・常務理事会議事録はホームページを御覧いただくか、事務所へお問合せください。

原稿募集

会員の皆様の原稿を募集しています。
写真、豆知識、コーヒープレイクなどジャンルを問いません。
愛臨技事務所へメールでお送りください。



ピンクリボンフェスティバル報告

ピンクリボン街頭キャンペーン報告

広報部 山田 真

9月29日10時から12時まで名鉄名古屋駅改札前周辺や久屋大通公園久屋広場を中心に約70名でピンクリボン街頭キャンペーンが行われました。愛臨技は9名が名駅改札前周辺を担当し啓発資料合計4200部を配布しました。

街頭キャンペーンは10月12日にピンクリボンフェスティバルの周知や参加を呼びかけるものです。当日は10キロ・5キロのウォーキングやトークショーなどが久屋大通公園久屋広場で開催されました。



ピンクリボンスマイルウォーク2013 名古屋大会に参加して

小牧市民病院 臨床検査科 大野 則仁

10月12日(土) ピンクリボンスマイルウォーク当日は、汗ばむ程の晴天に恵まれました。が、一歩日陰に入るとさわやかな風(午後からはちょっと強風…?)もあり、秋の訪れを感じさせられる一日でした。

イベントゲストに金メダリスト岩崎恭子さん、タレント・書道家矢野きよ実さんをお招きし、河村名古屋市長の名古屋弁炸裂の挨拶で幕を開けました。

多数のブースの中、販売・展示ブースでは、ピンクリボングッズの販売、乳がんに関する情報が得られるNPO法人や企業などの展示がありました。また、自治体を実施する住民検診情報提供などを行うブースや検診車によるマンモグラフィ検査の体験ができるブースなどもありました。

当会ブースでは、愛知細胞検査士部会による乳がん細胞の鏡検体験が実施され、細胞士の方々の熱心な説明に多数の参加者が耳を傾け、顕微鏡を覗いておられました。

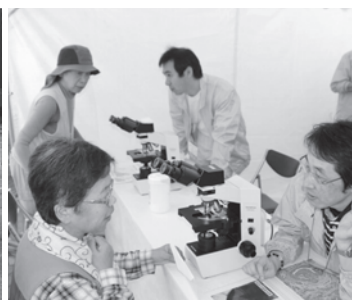
午前中のウォーキングでは、ゆっくりと歩き散策することで、いつも通り慣れた道での新たな発見が数多くあったと思います。

そして午後からはゲストと乳がん専門医(愛知県がんセンター中央病院 岩田広治先生)によるトークショーや日本フィットネス協会によるアトラクションや抽選会が行われ、参加者

1000名弱の盛大なイベントの開催となりました。

毎年4万人以上が乳がんと診断され、1万人の方が亡くなっている現状を踏まえると、検診により早期発見すれば90%以上の治癒率があることを強く訴え、日頃から個人・家族・社会が乳がんチェック、乳がん検診を受ける必要があると痛切に感じた一日でした。

最後に、ごくまれですが男性にも乳がんはあります。男性の場合はマンモでの検査はできませんが、CTやエコーなどで検査可能です。男性の方も自分自身を含め、家族・恋人・知人など愛する人のために、乳がんを、乳がん検診を意識していただければ幸いかと思います。



平成25年度日臨技中部圏支部 病理細胞検査研修会

日 時：平成26年2月8日(土)～9日(日)
場 所：国立大学法人 浜松医科大学 講義実習棟
静岡県浜松市東区半田山一丁目20番1号
テ ー マ：『呼吸器の臨床と病理組織細胞診』
『Ki-67抗体を用いた免疫染色サーベイ』
定 員：100名
受 講 料：会員8,000円 非会員12,000円
申込方法：愛臨技の病理細胞検査研究班ホームページ内に詳細を記載したファイルがありますのでこちらを参照して下さい。
<http://www.aichi-amt.or.jp/labopatho/index.html>
申込期限：平成25年11月20日
実務担当技師会：静岡県臨床検査技師会



平成25年度日臨技中部圏支部 血液検査研修会

テ ー マ：『ワンランク上の血液検査技師を目指して』
会 期：平成26年3月8日(土)、9日(日)
会 場：熱海ニューフジヤホテル(静岡県熱海市)
受 講 料：2日間 10,000円(テキスト代含む)
1日のみ 6,000円(テキスト代含む)
宿泊代 10,000円(熱海ニューフジヤホテル)
募集人員：150名(先着順受付、定員になり次第締め切ります)
申込期間：平成25年10月10日～11月25日
プログラム
1. 末梢血液像をマスターしよう
福岡大学 阿南 健一
2. 普通染色・特殊染色を綺麗に染めよう
藤枝市立総合病院 小林 千春
3. 骨髓像の症例と診断
長崎市役所福祉保健部 栗山 一孝
4. 血液検査担当技師におさえてほしい凝固の知識
東京大学医学部附属病院 金子 誠
5. リンパ腫の形態的診断における分類と分子病態
岡山大学 吉野 正
申し込み方法
静岡県臨床検査技師会血液検査研究班HPから申し込み。詳細はHPをご覧ください。

第48回 愛知県糖尿病療養指導研究会 学術講演会

高齢者糖尿病ケアを学ぶ

日 時：平成25年12月1日(日) 13:00～16:25
場 所：名古屋大学医学部附属病院 3階講堂
一般講演

1. 「外来通院で高齢患者がインスリン自己注射を可能となった一症例」
東海記念病院 志村すま子
2. 「低血糖を繰り返す高齢患者への家族を含めた療養支援」
碧南市民病院 奥谷 美香

3. 「高齢糖尿病患者のフットケア」
岡崎市民病院 石松 厚子
教育講演
1. 司会：碧南市民病院 岡田 照代
「糖尿病と認知症」
碧南市民病院 今井 清美
2. 司会：刈谷豊田総合病院 安田 誠
高浜分院
「高齢糖尿病患者の特徴および治療」
旭労災病院 糖尿病内分泌内科部長 小川 浩平

★本講演会は、「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として第1群1単位、第2群1単位が認定予定です。どちらかを選択してください。
【参加費】 愛知県糖尿病療養指導研究会会員無料、その他参加者1,000円

基礎講座

血液検査研究班

専門教科：20点

日時：平成26年1月19日(日) 9:00～17:00

場所：名古屋大学医学部(鶴舞キャンパス)
第1講義室

テーマ：血液検査を学ぼう

講演：1. 骨髄検査について
愛知医科大学病院 寺島 舞
2. 血液疾患を疑う時
愛知医科大学病院 血液内科

司会：中京病院 宇野 智子
安城更生病院 磯村 美佐

実習：3. 顕微鏡実習 血液検査研究班班員
定員：40名(先着順、応募多数の場合、施設ごとに調整します。)

参加費：1,500円(当日徴収)

申込方法：「基礎講座参加希望」と記入し、①施設の郵便番号②施設住所③施設名④所属⑤氏名⑥会員番号⑦電話番号・e-mailアドレス⑧血液像経験年数⑨骨髄像経験年数⑩質問を記入し、はがき、e-mailにてお申し込みください。

申込先：〒480-1195

長久手市岩作雁又1-1

愛知医科大学病院 睡眠医療センター

今井 正人 宛

TEL 0561-62-3311(内線3159)

e-mail: imaima@aichi-med-u.ac.jp

申込締切：平成25年12月14日(土) 必着

定員になり次第締め切らせていただきます。受講日の1週間前までに受講票が届かない場合には、上記申込先までご連絡ください。



研究会

生物化学分析検査研究班

専門教科：20点

日時：平成25年12月7日(土) 15:00～17:00

場所：株式会社カーク本社ビル5F大会議室
名古屋市中区丸の内3-8-5

テーマ：敗血症マーカー徹底攻略

講師：1. プロカルシトニンの有用性
名古屋第二赤十字病院 鳥居 藍
2. 炎症のメカニズム
大雄会 総合大雄会病院

3. 敗血症診断マーカー(最新の話題)
三菱化学メディエンス診断薬G

司会：(株)グッドライフデザイン 佐藤 文明
聖霊会 聖霊病院 松山 純也

内容：各種炎症マーカーの変動機序や有用性について整理するとともに、敗血症マーカーの最新の話題としてPCT、更にはプレセプシンについても詳しく解説します。多くの方の参加をお待ちしております。

研究会

輸血研究班

専門教科：20点

日時：平成25年12月14日(土) 15:00～17:30

場所：名古屋市立大学医学部研究棟11階
講義室B

テーマ：不規則抗体検査を理解しよう!

講師：1) 不規則抗体検査の基礎知識
碧南市民病院 濱子 宗子
2) 不規則抗体検査の実際
春日井市民病院 神野 洋彰
3) 問題にチャレンジ
名古屋掖済会病院 佐藤 仁美

司会：豊橋市民病院 大澤紀久子

内容：不規則抗体検査に必要な知識からその実際までをまとめて解説します。初心者からベテランの方まで、抗体検査に対する知識を整理して理解を深めましょう。また、演習問題を用意します。自身の理解度をチェックしてみましよう。

平成25年度日臨技支部指定講習会(感染症) ・中部圏支部講習会のお知らせ

- 【日 時】 平成26年2月23日(日) 10:00～17:00(受付:9:30～)
- 【会 場】 講習会:TKP 名古屋ビジネスセンター
〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町1-16 井門名古屋ビル7階
宿泊:今年度はなし(開催は1日のみ、宿泊希望者は各自手配をお願いします)
- 【参加費】 受講料 3,000円(昼食が必要な方は、別途1,000円でこちらで用意いたします)
- 【募集人数】 100名(対象:今後感染対策やICTメンバーとなりうる臨床検査技師)
- 【テーマ】 「感染対策チーム・ICTにおける臨床検査技師の活動とは」
- 【内 容】 講演①「臨床検査技師がICTラウンドに参加する意義とは」
演者:JA愛知厚生連医療課 犬塚 和久
講演②「院内感染対策に必要な基礎知識と検査室からの情報」
演者:小牧市民病院 宮木 祐輝
講演③「感染防止対策および地域連携における検査技師の役割と効果」
演者:刈谷豊田総合病院 蔵前 仁
講演④「感染症法の改正点, 抗菌薬耐性菌について」
演者:JA愛知厚生連江南厚生病院 中根 一匡
トピックス「臨床検査技師による検体採取」
演者:名古屋第一赤十字病院 西山 秀樹, 名城病院 池崎 幸司
講演⑤「手洗いの基本, PPEの取り扱い方」
演者:JA愛知厚生連江南厚生病院ICN 大城 和人
講演⑥「感染性廃棄物の処理方法, 環境汚染時の消毒方法, 滅菌について」
演者:小牧市民病院ICN 長瀬 仁
レクチャー:講演⑤⑥についての実演・実習
- 【申込方法】 日臨技ホームページから申し込みできます。
昼食が必要な方は備考欄に“要昼食”と記入してください
申込期間 平成25年12月15日～平成26年1月20日
- 【問合せ先・事務局】
(平成25年度日臨技支部指定講習会(感染症)・中部圏支部講習会事務局)
〒485-8520 愛知県小牧市常普請1丁目20番地
小牧市民病院 臨床検査科 宮木 祐輝 E-mail: ict@komakihp.gr.jp
Tel: 0568-76-4131 (PHS 5298) FAX: 0568-76-4145
(代表)
〒483-8704 愛知県江南市高屋町大松原137番地
JA愛知厚生連江南厚生病院 臨床検査技術科 舟橋 恵二
E-mail: k-funahashi@konan.jaaikosei.or.jp
Tel: 0587-51-3333 (PHS 5109) FAX: 0587-51-3328
- 【主 催】 日本臨床衛生検査技師会中部圏支部
【担 当】 愛知県臨床衛生検査技師会 微生物検査研究班